

あしたのために

四日市市立朝明中学校
1年生学年通信
令和元年6月4日(火)
その29 文責(浅野)

自主自立！

振り返り

～反省ではなく、まずは何事も振り返ることの大切さを知る～



自然教室の翌日の土曜にも部活動があった人も多くいたようですが、疲れはとれましたか？

昨日は自然教室の振り返りの1日でした。1限目は体育館で、学年で自然教室の解散式を行いました。そこで各クラスの室長が、クラスの振り返りをまとめて発表してくれました。

実行委員をはじめ、班長・副班長・部屋長・美化係・食事係・リネン係・保健係・入浴係など一人ひとりの役割がみんなを支えていたことを改めて振り返り、みんなで拍手をして終えました。2限目は個人の振り返りです。みんな黙々と書いていました。良かったことも悪かったこともそれぞれがしっかりと書きました。自然教室という大きな行事を通して、集団の中での自分を振り返り、これからの学校生活にどのようにつなげていくのかを考えました。



このように、人生では**何事も振り返ることって大切**なんです。反省するってことではありません。「反省」とは、自分が犯した過ちやミスを振り返り、原因を究明して改善することを目的としているので、要するに、基本的には失敗をした時に行なうものなんですね。もちろん反省すべきことも多くありましたよね。それよりも、まずは自分の行いを振り返り、自分自身についてじっくり考えることなんです。反省とは異なり、ミスや失敗、よくない行動に関してはもちろんのこと、よい行動も振り返って考えることで、これからの行動につなげることができるのです。このような振り返りを「内省(ないせい)」というのです。内省では、起こった状況に対して自分はどのように感じ、行動・発言したのか、その理由などを考える。これにより、より深く自分の考え方の特徴や傾向を知ることができるのです。今回の場合はそれを班の仲間を出しあい、さらにクラスにつなげていくというものだったわけです。

みなさんが毎日書いているスマイルライフも「内省」というものに当たりますね。常に内省する習慣を身に付けていくことが、今回の自然教室での振り返りが意味あるものになるのではないのでしょうか。実際に内省するって、どのように何を考えればいいの？

- ①その日一日何があったか
- ②それに対して自分は何を感じたか、それはなぜか
- ③それに対して自分はどのような対応をとったか、それはなぜか
- ④その時にすべきだったこと、すべきでなかったことはなにか、それはなぜか
- ⑤それができたか、できなかったか、それはなぜか

今日の自分よりも、明日少し前に進むことが成長だとしたら、まず最初にすべきは今日の自分を知ること。そのために、一日の最後に内省するのは大切なことなのです。あしたのために、少しでも前に進むために、まずは**自分を振り返ることを**忘れないでほしいものですね。

学年議会より ～第3回の学年議会の内容を報告します～

学級の様子をそれぞれの学級の室長に発表してもらいました。(5月目標の反省)

1組

- ・ベル席が守れるようになった。
- ・切り替えができない。

⇒5分前行動を心がける。

2組

- ・私語が減った。
- ・あいさつの声が小さくなってきた。

⇒声が小さければもう一度やり直す。

3組

- ・いつも笑顔であふれている。
- ・私語や勝手な発言が多い。

⇒みんなで注意していく。

4組

- ・話を聞くことができる。
- ・時間を見て行動できない。

⇒みんなで声かけできるようにしていく。

5組

- ・家庭学習が定着してきた。
- ・ベル席が守れていない人がいる。

⇒室長や班長が声をかける。

6組

- ・班の活動が協力できている。
- ・いつも同じ人がベル席を守れない。

⇒チュしたり呼びかけたりする。

6月の学年目標 「自分の心を洗たくしよう！～常に正しい選択～」

○自分づくり(大きな行事が終わった今、改めてこれまでの自分を振り返る。さらに自分の心と向き合い、常に正しい言動を選択できていたかどうかを考え、1学期の締めくくりにつなげる。)

○授業をしっかり受ける(私語 居眠り 忘れ物の禁止、ベル席)

○家庭学習を定着させる(期末テストに向けて準備をしていく)

期末テスト【6/26(水)～28(金)】に向けて

6/19(水)のテスト発表の日から『期末テストに向けてよびかけ』に取り組みます。

①家庭学習(計画表) ②授業(授業3原則) ③提出物(提出日を全員が守る)の3点を重点項目とします。